

# 昭 議会だより 第 109 号

群馬県昭和村議会

令和5年2月1日 12月定例会

昭和村 公民館

昭和村はたちの  
記念式典会場

Contents

2~7

中学生議会

8~9

12月定例会

10~11

全協・トピックス

12~13

各常任委員会

14~21

村の姿勢を問う

# 第17回 中学生議会

令和4年11月8日に第17回中学生議会が役場議場において開催され、中学生が本番さながらの一般質問や提案を行いました。



3年1組

## 1班 「お金の負担と軽減」

佐々木貴也・堤彪雅・堤歩  
力我・田中友萌

**問** 新生生の制服や体育着の購入費負担軽減の取り組みは？

**答** 昭和村要保護及び準要保護児童生徒就学援助費制度を設け、必要な援助を行っている。

**提案** 制服バンクを作り、卒業生の制服や体育着を必要な新生生に無償で譲る取り組みはどうか。

**答** そのような体制ができればいいと思う。

**問** 古着や使わなくなった物の取り組みは？

**答** 再利用等の取り組みはしていない。村ポランティア協議会等が昭和の秋まつりで福祉バザー等を行い、リサイクル活動に取り組んでいる。

**提案** 年一回フリーマーケットの開催。フリーマーケットボックスを設置しては？

**答** 関係者と相談し、検討したい。



## 2班 「今後の昭和村の発展について」

阿部蒼士・錦織春風・見城心萌・横坂響・フンティラ アケミ

**問** 村は吉本興業といつから、どのような目的で協定を締結したのか？

**答** 令和4年8月10日に笑いを通じて、村を

元気にしていこうと包括連携協定を締結した。

**提案** 吉本興業の方と生徒がコンビを組んで発表し、動画配信を行い村をアピールしてはどうか。

**答** 今後の取り組みの中で連携を深め、村の活性化に努めていく。

**問** メタバースを使って村を紹介する計画はあるか？

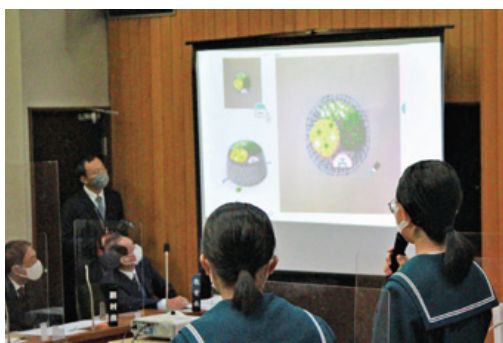
※メタバースとは、インターネット上に構築された仮想空間のこと。

**答** 今後、様々な方法の中から効果的なものを選び、昭和村を紹介していきたい。



**提案** メタバスの中で昭和村でしかもらえないアイテムを作り、たくさんユーザーに村を知ってもらうのはどうか。

**答** どのような取り組みがよいか情報収集をしたい。



**3班 「ふれあい・バス」**

小田桐侑乃・吉野希咲・武井佑季奈・高橋寧々日・新木照美

**問** なぜ昭和中では、スクールバスではなく路線バス運用なのか？

**答** 当時、中学生が通学に利用することで、路線バスの維持に繋がると考えたため。

**提案** スクールバスの運用を提案します。

**答** 昭和村小学校統合に向けた検討委員会の中で話し合わせていく予定。

**問** 小中学生と高齢者のふれあいについて計画・実施していることは？

**答** 高齢者ふれあい交流会、敬老会、ひとり暮らし交流会などを実施。

**提案** リモートなどによるふれあいイベント開催の中で、相手の気持ちを理解し、ユニバーサルデザインを考える。村の生活のしやすさに繋げることはどうか。

**答** ユニバーサルデザインを取り入れた施設や道具が整備されることは、誰もが生活しやすい社会になると思う。



**4班 「昭和村の地域活性化 ごみの分別」**

小菅僚太・盛田優陽・高橋幸・櫻澤にな・丸山萌璃

**問** 村で若い人向けに、観光で工夫していることは？

**答** 道の駅のレンタサイクル・観光農園での野菜収穫体験など、若い方から親子で楽しめるような工夫をしている。

**提案** 「おてつ旅」を実施しては？



**答** 若者が農業のお手伝いをし、就農のきっかけや、村のPRにつながると思う。マッチングサービスを調査・研究したい。

**問** 村のごみ分別の工夫は？

**答** 家庭ごみのハンドブック、ごみ収集計画表、HP、広報等を使って分別や減量化をお願いしている。

**提案** ごみの分別方法のアプリを開発しては？

**答** 導入している近隣自治体を参考に調査、検討したい。



防災無線や集メールで適宜情報を提供している。

**提案** 防犯カメラを人通りの少ない場所や死角となる場所に設置しては？

**答** 関係機関と相談しながら、より効果的な場所に設置している。

**問** 小さい子どもの遊べる場所が身近にあつた方が良いと思う。村の取り組みは？

**答** 道の駅に遊具を備えた公園の建設を検討している。計画的に子ども達が安全に遊べる場を増やしていきたい。

**提案** 子どもたちが歩いていける距離に公園を作り、ツツジや桜をたくさん植えて村の名所としては？

**答** 総合運動公園以外の場所に新たに公園を作ることは、管理等の問題がある。総合運動公園の整備・充実を進めたい。

**5班 「より安全で、住みやすい村づくりのために」**  
吉野翔太・細貫玲大・松井快斗・竹之内煌聖・片柳碧仁

**問** 幼児が事件に巻き込まれないための村の安全対策は？

**答** 地域ぐるみで見守りが重要。村では防犯カメラの設置や、沼田警察署等関係機関と連携を密にし、防



### 【議長を務めて】

議長 田中友萌

私は今回、中学生議会の議長というとても重要な役を務めさせていただきました。この経験を通して、私は議場でのマナーや議会の進行の仕方、議会の仕組みなどについて学ぶことができました。議場が満席のところに入場した時、その空気の重みに、議長という立場の大きな責任を感じました。緊張しながらも、ハキハキと喋ることを意識しながら進行することができました。初めは不安や緊張でうまくできるかとても心配でしたが、やり終えた今は、とても良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。

私たち3年生は、「この「中学生議会」に向けて、総合の時間を使って自分たちでどのようなすればより良い

昭和村を築いていけるか真剣に考え、班で話し合いを重ね、昭和村の課題に関する質問や提案作りに一生懸命に取り組んできました。

議会本番では、自分たちが普段感じていることなどを村長さんや教育長さんに直接伝えることができました。その提案や質問に丁寧に答えていただき、今まで疑問に思っていたことやどのような対策を行っているのか、とてもよくわかりました。自分たちの知らないところで昭和村の発展について細かく考え、行動していたのだと改めて理解することができました。

私たちも18歳になれば選挙権をもち、選挙に参加できるようになります。今回の中学生議会で学んだ事を生かし、地域の政治により関心を持ち、積極的に関わっていききたいと思えます。そして、社会に出てからの生活に役立てていきたいです。貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。



3年2組

1班 「将来の昭和村の食について考える」

青木蔵菜・小澤志龍・飯塚理穂・遠峯愛望

**問** 給食費の完全無償化は？

**答** 令和4年10月から3月までは臨時的に無償化した。今後は財政状況を考慮し、慎重に検討したい。

**提案** 完全無償化により、子育て支援や家庭の負担が軽くなる。完全無償化を実施しては？

**答** 県内の動向、財政状況等、段階的な対応も含め慎重に検討したい。

**問** 保育園、小中学校で出る給食の残飯の活用方法は？

**答** 残飯が出ないような工夫はしているが、廃棄している。

**提案** 残飯をたい肥にして、希望者に配布してはどうか？

**答** とても良い案だと思える。調査・研究をしていきたい。



2班 「吉本興業との関わりと施設について」

鈴木康生・中村優祐・吉野天翔・倉澤千尋・武井美緒

**問** 村と吉本興業の間には、どのような村おこしの計画があるか？

**答** お笑いライブの開催。小中学生を対象

とした漫才ワークショップの開催。村の食材を使った特産品の開発などに取り組み予定。

**提案** 昭和村の新鮮でおいしい野菜を、芸人さんに宣伝してもらってはどうか？

**答** ユーチューブ等により配信していただければ、取り組んでいく。

**問** 昭和村と「三十年の森」の関わりと現在の活用方法は？

**答** 土地は村が所有。NPO法人ジェイウィングスに貸し出している。主にサッカー場としてF.C.クリロの活動拠点となっている。

**提案** キャンプ場やグランピング施設を作ることはあるか？

**答** グランピング施設も含め、昭和村の自然を活用した中で村の野菜を楽しんでいただける施設を

どのような形で整備できるか調査・研究中。



### 3班 「学校生活の充実と昭和村の発展」

唐木景大・唐澤甚・石井花・倉澤愛琉・熊谷紅花

**問** 中学校の各階の食堂ホールにエアコンを設置する予定は？

**答** 他の特別教室の設置状況に配慮しながら、予算、稼働率、優先順位等を中学校と十分協議し、関係部署と連携を図りながら進める。

**提案** 快適な学校生活を送るためエアコンを増やしてはどうか？

**答** 中学校と十分相談しながら整備したい。

**問** 村と吉本興業はどんな政策を行う予定か？お笑いライブの対象者と規模は？

**答** 令和4年8月に締結した包括連携協定に基づき、お笑いライブの開催等を行う。ライブは村民、村内勤務者を対象。2部構成で行い、各部約300人程度予定。



**提案** 移動が困難な高齢者に送迎バスを出し、ライブを若者との交流の場としてはどうか。

**答** バスでの送迎は検討する。誰もが楽しめる交流の場にしたい。

### 4班 「昭和村の農業の発展と食糧問題への備え」

今井鳳雅・加藤幸平・高橋郁成・倉澤舞・中沢美佳

**問** 村の特産物を全国に広げる具体的な工夫は？

**答** 横浜開港記念バザー等村外イベント、道の駅「レタスマつり」などでPR。ふるさと納税の返礼品として農産物を利用。テレビ番組など。  
**提案** 日本有数のこんにゃくを外国人受けしそなものや、現代向けの食べ物の開発を進め、昭和村をPRしてはどうか。



**答** 村内業者の方が色々な商品を開発したり海外への販路拡大の努力をしてきた。村はその支援を継続したい。今年度からは吉本興業と連携した特産品づくりや村のPRに取り組みたい。

**問** 村はこれからの食糧危機にどう備えていくか？

**答** 食糧自給率の向上が重要。農産物を安定供給できるよう引き続き農業の振興を図っていく。

**提案** 広報しようわや道の駅などで食品ロス削減を呼び掛けたり、農家には作りすぎた野菜の報告やそれを減らすように求めたりする等の連携により、農産物の安定供給につなげては？

**答** 食品ロス削減の周知を徹底したり、農業の担い手や生産性の向上など農業の活性化施策を推進していく。



**5班 「より安全で暮らしやすい昭和村にしよう」**

小川直周・坂本翼・武井凌哉・山田小夜・横坂光咲

**問** 自転車専用の走路整備等、自転車に乗っている人の安全確保の予定は？環境やエネルギー問題に配慮した街灯を整備する予定は？

**答** 計画的に歩道の整備を行っている。平成26年度に約700基の街灯をLED化した。その後は増設しながら安全対策を進めている。

**提案** 糸井地内の県道の拡張により、学生の安全を確保しては？夜間の歩行者等の安全確保のために街灯を設置しては？

**答** 県に拡張の要望をしている。現場の状況を確認し安全に通行できるように対策を考えて行きたい。

**問** 食品や雑貨を売るお店の誘致の予定は？お年寄りのための生活必需品の宅配サービスの提供は？



**答** 村内にショッピングモールなどの店の話はない。宅配サービスは医療法人や沼田のスーパーと協定を締結し、予約販売できる体制を整えている。

**提案** 商店同士等が連携をとり、ネットでも買える物ができる「昭和ネットショッピングモール」の開設はどうか？

**答** 昭和村商工会と相談しながら利用者の利便性の向上が図られる取り組みを進めて行きたい。



**【中学生議会を終えて】**



議長 中村 優佑

僕が今回議長をやらせていただくと思ったきっかけは、「今後できない経験をしてみたい」と思ったからです。昭和村役場が新しくなるため、今の議場で行う「中学生議会は最後となるので、そのような記念すべき機会に議長をやることのできて本当によかったです。

議会当日、議場には役場の方々や議員の方々など多くの方が集まり、雰囲気は圧迫されました。学校で練習したりハーサルとは違い、本番は大変緊張しましたが、島田さんのサポートもあり、やっていくうちに進行や様々な人を指名することにも慣れていき、最後までやり通すことができました。

した。僕は早口にならないように、ゆっくり聞きやすい声で、進行することに努めました。また、指名するタイミングなども進行の重要ポイントだったので、気を引き締めてやりました。この本番を迎えるまでに、学校の総合の時間で、僕たち3年生全員でどうしたらこの昭和村が今よりも良い村になるのかを必死で考え、質問や提案事項をまとめました。

村長さん、教育長さん、僕達の質問や提案に真剣に向き合い、また、詳しく答えて頂き本当にありがとうございました。この経験を活かして、今後の村の政治への参加意欲をさらに高めていきたいと思えます。そして、昭和村の発展のためにこれからも自分たちができることは何かを考え、生活していきたいと思えます。このような素晴らしい体験をさせていただき本当にありがとうございました。

# 12月定例会

今定例会は、改選後初めての議会です。会期は12月12日から19日までの8日間。初日に議長・副議長の選出、常任委員会及び特別委員会の構成を行い、その後、提出された議案23件、承認1件、選任同意1件、発議1件の計26件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。また、8人の議員が一般質問をし、村の姿勢を問いました。

## 人事

### 監査委員の選任同意

議会選出の監査委員として、永井一行氏の再任に同意。



(赤城原)

### 条例制定・改正

#### 昭和村役場課設置条例の一部改正

役場新庁舎の運用に合わせ住民サービスの向上を目的に役場の課・係の再編を行う。住民課を新設。税務課と出納室を統合し税務会計課に。保健福祉課を健康福祉課に変更。

#### 昭和村税条例等の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴い、個人住民税と固定資産税の一部を改正。

#### 新個人情報保護法施行に伴う条例の制定・改正

昭和村個人情報保護法

行条例の制定 外2件

昭和村議会の個人情報保護に関する条例の制定 (議員発議)

#### 地方公務員法の改正に伴う条例の改正

昭和村職員の定年等に関する条例の一部改正 外1件

定年を令和14年度までに段階的に60歳から65歳へ引き上げる。

#### 人事院勧告に伴う条例の改正

昭和村職員の給与に関する条例の一部改正 外2件

### 承認(専決処分)

#### 一般会計補正予算(第4号)

総額 4千452万2千円増額

58億3千724万9千円  
電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援金として非課税世帯へ5万円。

## 補正予算

### 一般会計補正予算(第5号)

増額 1億9千773万1千円

#### 総額

60億3千498万円

新庁舎建設事業(第二期工事)や役場公用車駐車場舗装工事。農業用資材等価格高騰対策事業補助。道路維持補修事業。

### 国保特別会計補正予算(第2号)

総額 1千161万9千円増額

12億6千677万8千円

### 簡易水道特別会計補正予算(第2号)

総額 2千13万円増額

1億7千274万1千円

決算確定による繰越。光熱水費の高騰と排水管布設替工事。

### 農業集落排水特別会計補正予算(第2号)

総額 30万8千円増額

3億3千543万6千円  
繰越金を調整し使用料を



減額。

### 介護保険特別会計補正予算(第2号)

総額 8千324万円増額

9億2千925万3千円  
繰越金の確定。

### 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

総額 116万5千円増額

9千744万1千円  
保険料負担金増と一般会計へ繰り出し。

## その他

### 和解及び損害賠償の決定3件

村道における事故の和解成立のための損害賠償額を決定。

### ゴミ処理の広域共同化

利根沼田広域市町村圏振興整備組合の規約変更 外1件





新庁舎 12月現在

**昭和村役場新庁舎用等什器購入契約の締結**  
 (株)ナカムラと7千626万4千980円で契約。  
**昭和村役場新庁舎建設工事(電気機械設備工事)請負変更契約の締結**  
 室外機の防雪ルーフ、外部北側の雨水桝追加、情報受信室空調機系統の変更。  
 当初契約額4億2千391万8千円に512万6千円を追加し、4億2千904万4千円に増額変更。

締結

提出された議案等と賛否一覧		佐藤好美	林栄一	倉沢つかさ	沢浦典子	林勝美	阿部孝司	林祐司	藤井貞充	林幸司	加藤生	永井一行	片柳悦夫
※○は賛成 ●は反対 ※議長は、採決に加わらない。													
<b>第5回定例会(令和4年12月12日~19日)</b>													
承認第8号	専決処分事項の承認を求めることについて 令和4年度昭和小一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	昭和小個人情報保護法施行条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
議案第51号	昭和小情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	昭和小職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	昭和小特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	昭和小議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	昭和小職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	昭和小行政不服審査法の規定による提出資料等の写し等の交付に係る手数料に関する条例及び昭和小公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	昭和小役場課設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	昭和小税条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	昭和小役場新庁舎用等什器購入契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	和解及び損害賠償額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	和解及び損害賠償額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	和解及び損害賠償額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	利根沼田広域市町村圏振興整備組合の規約変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	沼田市外二箇村清掃施設組合の規約変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	令和4年度昭和小一般会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	令和4年度昭和小国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	令和4年度昭和小簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	令和4年度昭和小農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	令和4年度昭和小介護保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	令和4年度昭和小後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	昭和小役場新庁舎建設工事(電気機械設備工事)請負変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	昭和小監査委員の選任同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## みなさんからの請願・陳情

自 令和4年8月29日 至 令和4年11月18日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
56	R4.11.18	村道滝寺上内出線の側溝等の改良について	滝寺区長 後藤 直樹	阿部孝司 加藤 生	文教 産建	採択

# 全員協議会

10月・12月に開催した全員協議会での協議内容は以下のとおりです。

## 10月31日

### 新庁舎建設工事

10月18日時点の進捗率

建築 88・8%

設備電気 81・2%

11月の工程及び防災機器移設工事、新庁舎備品(不要備品の村民への譲り渡し)等の説明を受け協議する。

### 地方創生臨時交付金

令和4年度実施事業の説明を受け協議する。主な事業は次のとおり

- ①上下水道基本料金及びメーター使用料を6ヶ月間(3期分)免除
- ②小中学校の給食費を令和4年10月から令和5年3月までの6ヶ月間免除
- ③農業経営体に対し、農業用資材の高騰対策として、収入金額に応じ給付金を給付。収入金額5千万円以上25万円、以下5段階に分類。
- ④運送事業

者に対し、燃料購入費用として車両1台につき5万円(上限25万円)の給付金を給付。

### 運送用トラックラッピング

関屋工業団地の企業(株)新鮮便のトラックの後部に「やさしい王国昭和村」のロゴマークと広大な畑の風景をラッピングし昭和村をPRしていくとの説明を受け協議する。



電力、ガス、食料品等価格高騰緊急支援給付金(5万円/1世帯)

世帯全員の令和4年度の住民税均等割が非課税の世帯には、役場から確認書等が届くので支給手続きをしてほしい。令和4年1月から12月の収入が減少し「住民税非課税相当」の収入となった世帯は役場へ申請が必要との説明を受け協議する。

## 12月15日

### 新庁舎建設工事

11月29日時点の進捗率

建築 94・8%

設備電気 92・5%

現地視察を行い工事が予定通り進んでいること及び備品等が搬入されている状況等を確認した。工期は令和5年1月末。などの説明を受け協議する。

### デマンドバスの運行

利用者の予約に応じ、運行経路や運行スケジュールに合わせて運行するデマンドバスの利用方法の説明会を12月15日から6日間、住

民センター等で行うとの説明を受け協議する。

### 関屋工業団地の活用

関屋工業団地内の村が所有する土地7276㎡と6828㎡の2箇所について、新たな活用方法の説明を受け了承する。

### 新庁舎運用に合わせ課・局係を再編

効率的な行政運営を図るため、課・係の再編の説明を受け了承する。

再編後は住民課を新設。税務課と出納室を統合し税務会計課に。保健福祉課は健康福祉課に課名変更となる。

住民課には総務課から住民係を、保健福祉課から保険係をそれぞれ移管する。



新庁舎 議場

# 視 察・調 査・トピックス

## 山形県大蔵村へ視察

10月11日から12日、「日本で最も美しい村」連合に加盟している山形県大蔵村を視察しました。

大蔵村は学校や集合住宅などを役場周辺に集め、生活しやすい環境を整えています。人口を増やす対策ではなく、村から人が出ていかないような対策で、人口が3100人と小さい村ですが「ここしかないもの」「ここだからこの魅力」を実践していました。



## 第55回

## 村内バレーボール大会に参加

11月3日、村内バレーボール大会に参加。

結果はDクラスで3位でした。

## 横浜市会副議長 高橋正治氏来村

10月24日、議員全員と会談後、横浜市少年自然の家 赤城林間学園等を見学しました。



## 県町村議会議員研修会

11月1日、吉岡文化センターで議会議員研修会が開催され、議員全員で参加しました。

### 講演Ⅰ

『議員報酬・政務活動費の充実に向けた論点と手続き』

大正大学社会共生学部公共政策学科教授 江藤 俊昭氏

### 講演Ⅱ

『気候変動・異常気象とこれ

からの防災・減災対策』

気象予報士・防災士

南 利幸氏

議員の定数不足、報酬などの問題は、これからも考えていかなければならない大事なことと確認しました。また面白い気象の話や、激しい気象変動による防災についても学習できました。

## トラクター盗難防止パトロール

11月11日、15日の2回、午後8時から村内をパトロールしました。今後、盗難被害等が出ないように対策を講じていきます。



# 総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

## 予算の執行状況を調査

12月14日に総務民生常任委員会を開催した。

### 所管事務所調査

令和4年度実施中の各種事業の進捗・執行状況の説明を受け協議する。

#### 〔総務課〕

**問** 防犯カメラの設置と防火水槽の設置について。

**答** 防犯カメラは村内3か所に設置。不審火があつたため、臨時的に設けた箇所がある。

防火水槽は162箇所、消火栓は84箇所。

**問** 住宅の火災警報器は全世帯に設置できているか。

**答** 火災報知器事業は商工会に委託している。事業を周知していき

**問** 団員の出勤手当はどれくらい出しているのか。

**答** 現在の出勤手当は1,500円。金額は決めているが、来年度から引き上げることを考えている。

#### 〔税務課〕

**問** 空き家を解体して更地になると固定資産税が高くなるが、空き家解体補助金を使って解体したことによるトラブルが発生しないようにしたい。

**答** 空き家の解体に関しては、必ず税務課で説明を受けた承した上で企画課にて手続を進めている。

#### 〔保健福祉課〕

**問** デマンドバスの運行に伴う、既存の敬老バスカードの運用について説明を求める。

**答** バスカードの販売は4年度末まで。使用期間は6年1月末まで。

**問** 前橋市や沼田市等では病気になる際、ウィッグの助成金がある。本村も助成金を設けたらどうか。

**答** 来年度から開始予定。既にウィッグを購入している方への経過措置については今後検討する。

#### 〔問〕

村として抗原検査キットを大量に確保し、保育園等に配備する等対応した方がいいのでは。

#### 〔答〕

先月後半に200個追加購入し、保育園と学童にはストックしている。

#### 〔企画課〕

**問** 出会いふれあい事業について、積極的に進めてもらいたい。

**答** 令和4年度は開催を見合わせた。実委員会でも検討していきたい。

**問** 昭和の森山荘の営業再開の目途は。

**答** 再開の目途はないが、企業版ふるさと納税制度を利用し、国へ地域再生計画認定の申請を行った。納税の受入れ体制も視野に入れて、今後検討していきたい。

**問** 宅地分譲事業で、農協跡地の進捗状況を教えて欲しい。

**答** 現在交渉中で実測が終った段階。敷地内のATMは撤去予定。



JA久呂保支所跡地

# 文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

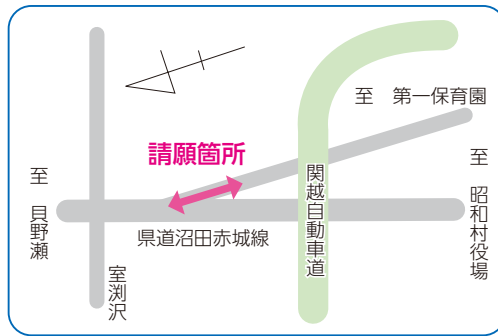
## 請願書を審査 1件を採択

12月13日に文教産建常任委員会を開催し、請願箇所について現地調査を行い、審査した。

### 審査

村道滝寺上内出線の側溝等(約150m)の改良工事の請願を採択

滝寺区長から県道沼田赤城線と同路線が交わる地点から、南に約150mの間の道路側溝に溝蓋が設置されていない。このため落ち葉等が詰まり排水に支障が生じている。県道と交わる地点では側溝から水が溢れ、区内の交通や生活に影響が出ている。たまった



落ち葉を道路愛護等で片付ける際のご苦労の様子。また、間地ブロック積擁壁の上部の立木が及ぼす影響の説明も受けた。これらを踏まえ、慎重に審査をした結果、全会一致で採択すべきものとした。

### 所管事務調査

令和4年度予算の執行状況を調査した。

所管する建設課、産業課、教育委員会の順で説明を受け協議した。主な内容は次のとおり。

### 建設課関係

竹林繁茂で、道路が凍結して危険との件では、早急に現地確認をするとともに、建設課だけでなく産業課とも連携し早期に対応が必要と協議した。

道路の穴による事故発生は、村民から早く危険を知らせる連絡システムの構築が必要であるとのことから区長会へ協力を願うこととなった。

新築住宅補助金のアップについて、現在村内業者施工の場合は100万円、村外業者は80万円であるが、村内業者の補助額を上げるよう提案し、当局からは上げることも含め検討していくとの回答があった。

その他、橋梁維持事業の

進捗状況を確認した。

### 産業課関係

猪の出没が多くなっているが、猟友会員の高齢化も進んでいるので、会員の募集と支援が必要ではないか。

また、獣害対策にドローンを活用するなどの隊員の減少対応を講じてはどうか。農業委員会が購入した夕ブレットは、荒廃農地の解消などに活用したい。

### 教育委員会関係

学校支援員の応募状況について、問い合わせはあるが、応募はまだない。発達障害の現状と対応を協議。

文化財発掘調査が予定されているが調査員の確保については、県に派遣依頼をしていく予定。育成会事業を継続するにも児童数が減少し、厳しい状況となっていることについて対応を協議。



林 祐司 議員

# スクールバス代について 全額村負担にすべき!!

村長 予算状況を見ながら、  
保護者負担軽減を図る。

**問**  
スクールバス代保護者負担は教育の差別。全額村負担に!!

**答**  
村長

遠距離等通学費補助規定においても通学費負担額に差が生じているのは承知している。今回の補正予算で補助金増額を計上している。新年度予算でも予算状況を見ながら保護者の負担軽減を図る。

**答**  
教育長

路線バス利用以外でも様々な通学手段で保護者が負担をしている。今後通学費補助規定を継続

しながら進めて行く。バス代価格の変更があれば負担軽減を図る。

**問**

デマンドバスで村民の移動手段は確保できる。スクールバスの運行を考える時期では?

**答**  
村長

今、学校統合を検討委員会でも検討中。それを機に可能性を探り、スクールバスを運行できればと思う。

**問**

支援学級の対応は適切に推移しているか?

**答**  
教育長

現在小中学校4校全体で、7学級25名が支援学級に在籍。子ども一人一人の個別指導、支援計画を作成し実施している。また、特別支援教育専門相談員を村で委託し、各学校に年8回巡回相談を実施し、保護者の相談にのっている。

今年度は1名支援員を増員した。来年度も各校の要望に沿って支援員の配置をしたい。

**問**

支援員の報酬はいくらか? 値上を考えているか?

**答**  
教育長

会計年度職員で採用、月10万を切るくらい。

**答**  
村長

近隣市町村との格差がないよう、上げられるなら上げてやりたい。

**問**

防犯カメラ設置について、村民の生命・身体・財産を守るのは行政の一番の仕事。しかし、トラクター、農作物盗難、放火が疑われる火災、この現状を村長はどのように考えるか?

**答**  
村長

大変憂慮し、強い危機感を持っている。防犯カメラの設置は早急に実施する。警察・消防・関係機関と連携し、実施する。

**問**

防犯カメラをどんどん設置していくと理解してよいか。

**答**  
村長

今年度は残りの予算で、数カ所至急設置します。来年度は予算を準備し、防犯形態を検討したい。





加藤 生 議員

## 特別教室にエアコンを

議長 継続的に設置・地域とともにある学校。



### 問

コロナ禍で、小中学校の児童・生徒に黙食を求めてきた。文科省でも飛沫の飛ばない形での会話は良いとする中で、多目的ホールが暑くて使えない現状をどのように捉えているか。また、未来を担う若人に対して、村が指し示す方向と今後の在り方は。

### 答 村 長

要望を必要とされる特別教室には、計画的に設置していきたい。未来を担う若人に対する今後の在り方について、教育は政治的中立を保った上で、学問の自由を尊重し、本村児童・生徒に幅広い知識と教養を

### 答 村 長

築36年が経過している現状で、空調や音響、各種設備も老朽化してお

## 保健センターの和式トイレを洋式に

### 問

保健センター、公民館にある和式トイレの洋式便器への設置替えについて、各種検診が開かれる際、高齢女性の方が難渋されているようです。生活様式の変化により洋式便座が望まれています。新年度予算でお願いしたい。

### 答 教育長

生きる力の育成を目指し、学力、人間性、健や

り、計画的に設備改修が必要と考える。

### 問

ご婦人方が使うほうだけでも、早急に洋式トイレに替えていただきたい。

### 答 村 長

可能な限り来年度したいと思います。

## 色々な環境の子ども達に 支援を



沢浦 典子 議員

教育長 子ども達の笑顔が見られるよう努力する。



### 問

支援学級に入るほどではなくても、クラスになじめない子やじっとしていられない子など、いわゆるグレーゾーンにいる子ども達への対応をどのようにしているのかお尋ねしたい。

### 答 教育長

学習上または生活上の困難などの特性に応じて

### 問

通級指導教室で特別の指導を行っている。発達の気になるお子さんについては専門家の検査等を受けていただきアドバイスをうけ、その子の得意を生かし伸ばすことで苦手を補い自己肯定感を高めるよう支援している。

一人ひとりに時間をかけて接しても  
できれば、普通に他の子

### 答 教育長

どもたちと過ごすことができるのではないか。通級22人、支援学級25人と聞いたが指導者を増やし、子どもに寄り添うことはできないか。

大人の手助けとしては、特別支援教育の支援

## ヤングケアラーについて

### 問

病気や障害のある家族の介護や兄弟の世話を毎日の仕事としている子ども、ヤングケアラーについてどのくらい理解し対処しているのか。ヤングケアラー自体は定義が難しく子どもが支援を必要としているのか判断に迷うこともあるらしい。地域ぐるみで支援をしていかなければならないと思うがヤングケアラーの支援条例をつくる予定は。

### 答 教育長

まずはヤングケアラーの存在を知ってもらうことが必要。本人のSOSがあったときは学校と保健福祉課が連携を取り、情報を共有しながらお子さんを支えていく。支援の条例については検討していきたい。







倉沢つかさ 議員

## 野生動物出没時の告知方法と対策は？

議長 集メール・防災無線に広報や回覧板で周知。

### 問

今年夏頃から、イノシシ・鹿など野生動物が、人家まで現れ、畑や庭を荒らされる被害が報告されています。目撃情報が寄せられると集メールや防災無線で告知していますがその他の方法、対策はありますか？

### 答 村長

目撃情報があると、担当職員が現地を調査し猟友会と連携して、わなの設置をするなど対応しています。今後は人家に近づかないよう餌となる物を放置しないこと、野生動物に遭遇したときの対処法などを広報や回覧板で周知します。

地域で対策に協力していただいた方には、各地域のコミュニティ補助金を利用していただき、足りない部分は検討します。

### 問

野生動物は、人間と遭遇すると思われ行動を取ります。他の地域では、登下校時に被害にあつた例も報告されています。学校では今回の目撃情報を受けての対応と今後の安全対策についての考えを教えてください。

### 答 教育長

児童・生徒に危険とされる情報は、教育委員会から、学校に伝達され、緊急性や危険性により、必要に応じて、保護者にメールで知らせ教育委員会職員や先生と通学路の見回りを実施します。さらに危険と判断したときは、訓練をしている一斉引き渡しを利用します。常に、児童・生徒の安全に対処した対応をしています。



## 昭和村公民館照明の改善計画は

### 問

昭和村公民館は建設から数十年が経過し老朽化が進んでいる設備もあると思います。特に電気の明るさは足りていますか？改善の計画はありますか？利用者から施設の要望はありますか？

### 答 教育長

昭和村公民館は、昭和60年に建設され、築36年

が経過しています。空調設備の老朽化は進んでいます。照明については、LEDの改修など、他に設備の改修と併せて計画的に進めていく時期と考えています。

利用者からの要望は、軽微なものですが、WiFi設備や、ネット配線の設備は今後対応したいと考えています。





佐藤 好美 議員

# 買物弱者、買物難民等、 村民のための早急な誘致を望む

**村長** スーパーなどの誘致は喫緊の課題、  
村民が安心して暮らせる村づくりを進めます。

## 問

買物弱者のために  
①本村中心地役場  
付近に新規スーパー、コ  
ンビニエンスストア、ド  
ラッグストア等の早急な  
誘致を望みます。

村民の暮らしに重要問  
題で積極的な対策を強く  
願います。

②独り暮らし老人・免許  
返納者・買物弱者対策  
スーパー等巡回コミュニ  
ティバスの運行を望み  
ます。

③村営または村委託の移  
動販売車の運行を望みま  
す。地元商店等との連携  
も考えてください。

④コープとの協定を推進  
し、買物の仕方や注文の  
支援、安否確認の充実を  
望みます。

## 答 村長

①役場周辺で地域に親し  
まれてきたコンビニエン



ストア、スーパーであ  
り感謝とともに困惑。買  
物弱者や買物難民等に  
とって、誘致は必要不可  
欠な喫緊の課題。誘致に  
あたりできる限りの措置  
を前向きに検討し、村民  
が安心して暮らせる村づ  
くりを進めます。

②村ではデマンドバスの  
運行を予定。買い物等利  
用者の利便性向上を図り  
ます。

③沼田市内の医療法人と  
同市のスーパーマーケッ  
トが移動販売を実施。医  
療法人の販売車は総合福  
祉センターに來ます。

④生活協同組合コープぐ  
んまとの連携強化を進  
め、災害発生時の食料支  
援や利用者等の安否確認  
等を含め、包括的な利用  
者の利便性の向上を図り  
ます。

④コープとの協定を推進  
し、買物の仕方や注文の  
支援、安否確認の充実を  
望みます。



## 障がい者福祉の充実

## 問

障がい者の方は地  
域で見守るとして  
いますが、家族の負担は  
大きく常に介助等が必要  
です。働く場所の選択肢  
も狭く、途切れない支  
援を願います。

成人前は丁寧な支援が  
ありますが、その後は交  
流が少なくなり、  
本人や家族を含めた交  
流の場を設ける等福祉の  
充実や、障がい者雇用の  
推進、関係施設と地域密  
着型の支援を進めてくだ  
さい。

## 答 村長

村施設の重度心身障害  
者デイサービスセンター  
を運営する法人は、就  
労支援施設とグループ  
ホームを併設し、サービ  
スが受けられ、ご家族の  
負担は軽減できるものと  
思います。障がい者や家  
族との交流は、村社会福  
祉協議会などと協働し、  
交流の機会を徐々に増や  
していきます。障がい者  
雇用の推進は関係機関・  
団体と連携を図り支援を  
進めていきます。

## 新型コロナウイルス感染者対策、 村独自宿泊施設の確保を

## 問

空き家を活用した  
村独自の宿泊施設  
の確保を望みます。友好  
提携の都市や吉本興業の  
方の避難場所にも活用で  
きると思います。

## 答 村長

村が独自に県のガイド  
ラインに沿った対応をと  
ることは困難です。適正  
な服薬管理等、命に関わ  
る適切な対応をしている  
県が確保するホテルでの  
療養をお願いします。



林 幸司 議員

## 「スーパーこいけ」 今後の対策は

**村長** スーパー誘致を含めて  
対策を検討しています。

**問** 長きにわたり地元密着スーパーとして村民の生活を支えていただき改めて感謝を申し上げます。

債権者の利根信と情報交換を行い、今後の対応についても前向きに検討していくとの報告を踏まえて、村民への影響、村が購入すべきでは、今後の買物難民対策について伺います。

**答** 村長

村民生活への影響は大きく、重大な問題であり、スーパーの誘致を含めて対策を検討しています。敷地は、スーパーこいけの所有ではありませんが、破産手続きの状況を注視し、土地も含めて購入を検討していきたい。

## 関屋工業団地「誘致企業4社」の村民雇用や税収増は

**問** 誘致企業4社と定期的な情報交換、協議を行い、さらなる村民の雇用増や税収増につなげるよう求めます。

さらに、沼田市と同様な地元就職で返済免除の奨学金制度創設の創設を求めます。

**答** 村長

村の発展や活性化に大きく貢献している。味の素ファインテクノでは、生産施設や倉庫を増設中であり、4社合計の雇用状況なら公表について承諾をいただいた。

### 4社合計の 村民雇用人数

2018年	2人
2019年	4人
2020年	5人
2021年	1人
2022年	4人

**5年間合計16人**

4社従業員総数  
**559人中**  
村在住者**55人**

## ふるさと基金の活用で物価高騰 対策を

**問** 基金64億円は村民のお金、ふるさと

基金9億円を物価高騰対策として施策の実施を求めらる。

**答** 村長

実施中の支援事業の効果を検証しつつ、必要に応じて検討して参ります。

**答** 教育長

返済免除の制度はあまり例がない。よく調査、研究していきたい。

## 18歳まで医療 費無料化を

**問** 県内29市町村が来年度から実施を表明。いつから実施するか。

県の制度として拡充へ尽力を求めます。

**答** 村長

システム改修など実施へ準備中です。県の制度拡充へ町村会を通じてお願いしていきたい。



林 勝美 議員

# 問

## 中学生議会議に臨んで

村長 真摯に受けとめ検討する。



**問** 中学生議員の質問を受け、どのような感想を持たれたか？

**答** 村長

斬新な発想普段の生活に密接していて、よく考えている質問であると思いました。

**答** 教育長

視点の新鮮さ、想像的で現代的なよさがあった。

**問** それぞれの質問に、対し実際に対処、実行されたことは？

**答** 村長

学校の洋式トイレの増設、新庁舎へのバリアフリーの導入、移動販売の実施、指定ごみ袋の値下げなどを実現しました。

**答** 教育長

特別教室のエアコンの設置については令和五年度も継続して調査、研究を行う。

**問** 現在計画している事や近い将来実行する予定はありますか？

**答** 村長

あぐりーむ昭和への遊具の設置、総合運動公園の整備、デマンドバスの導入、吉本興行との連携は徐々に取り組みを進めます。多くの提案を頂き、実

現可能なものは十分協議検討を行います。

**答** 教育長

制服バンクについては、制服に限らずピアニカなど「使えるものを使える人」の精神は素晴らしいと実現したいと思います。

またスクールバス運行については小学校統合に向け検討していきます。



**問** あぐりーむ昭和への遊具の設置や総合運動公園の整備は大変重要ですが、地域に根差したミニ公園などにも必要と思われませんが見解を伺います。

**答** 村長

現在設置されている場所については、管理状況を確認し地域の方々と協議し、村への要望や今後の取り扱いについても協議します。



**問** 吉本興行のお笑いライブが計画されているが、今後の第一回、第三回のイベント計画はありますか？

**答** 村長

いろいろな提案や考えを基に、相手と連絡を密にして今後の事を検討していきます。



林 栄一 議員

## 千賀戸神社本殿の「瓶割りの彫刻等」を村指定文化財に

教育長 調査を経て指定登録の適否を判断。

### 問

千賀戸神社本殿の三側面には、立派な彫刻があります。中でも本殿左側の彫刻は、昔中国の政治家であった司馬温公の瓶割りの図です。内容は温公が幼少の頃、大変貴重な水瓶の周りで、子ども達が遊んでいたところ、一人が瓶に落ちてしまった。この時、父親に叱られることを覚悟して石で瓶を割った。その結果、友達の命は救われた。それを聞いた父親は、叱るところか温公を褒めたため、改めて命はどの様な高価なものよりも大切だと教ええました。この教えの彫刻がある本殿の造営は、明和四年（1767年）との記載が棟札むなふたにあり、彫刻を施した人物は旧勢多郡東村の星野政八等二人です。村誌久呂保には、本殿彫刻に関し、「俗に椽久保に過ぎたるものの一つが千賀戸神社の彫刻」と、伝えています。

白木彫りの優れた彫刻を、村指定にすることで、地域や村の誇りとなり、後世に伝えていくことが大事と考えます。

①椽久保地域の氏神様と知られる千賀戸神社の「瓶割りの彫刻等」の建造物は、村指定文化財に値するの、見解を問う。

②村指定にするためには、どういう手順を踏んで行くのがよいか問う。

③村指定文化財の保存や活用方法の、あるべき姿を問う。

### 答 教育長

①指定登録には、文化財保護法に基準があります。神社仏閣などの建築物は、有形文化財建造物で、原則築50年以上、建築様式が特殊なもの、著名な建築家が手掛けたもの、他に類の無いもの、歴史的また文化的な価値を有するものです。現地へ行き、外から見

たところ、透かし彫りで、3面どこを見ても素晴らしい。瓶割の謂いねである話も、教育に生かしていきたいと考えたい。

②指定登録の手順は、所有者又は管理団体から文化財指定登録の要望書を教育委員会へ提出していただく。文化財保護委員会で見地調査や棟札や古文書、専門家の調査報告書など吟味し、指定登録の適否が判断され、答申を受け教育委員会で登録の可否を決定します。

③村文化財の保存方法は、条例等で所有者又は管理責任者が管理を行い、修復等に掛かる経費が多額になる場合は、文化財保存事業補助金で経費の一部を村が補助しています。

活用方法は、子ども達が地域の文化財に触れ、地域の方々から説明や謂を伺い、その実体験を基に郷土を愛するという教育的活動に繋つながるものと考えます。具体的には、総合学習や社会科の授業等に位置付けて、村の文化財マップに反映・活用した昭和村独自の学習が出来るように考えたい。



故事に説かれた「瓶割りの図」

# 新年のご挨拶

議長 片柳 悦夫



明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日頃より議会活動に対し、温かいご理解とご協力をたまわり、厚くお礼申し上げます。

令和3年に始まった新庁舎建設工事も、本年1月末には完成となり、3月末に村民への内覧会後、5月連休明けに業務開始となります。今まで以上に利便性が高まり、利用しやすい庁舎となることでしょう。

新型コロナウイルスもいまだ終息が見えず、昨年末には第8波の感染拡大が広まり、1日の感染者数が最大となりました。年末から年始にかけて、さらなる拡大が懸念される中、今年こそはコロナウイルスも収まり、元通りの日常生活が送れるようお願いしております。

私たち17期生議員に課題も多く、小中学校の今後の在り方については、地域・保護者・有識者の意見を取り入れ、子ども達が安心して勉強・運動のできる環境を整えることが、我々議員の責務と考えています。

あらゆる分野において、地域の方々との話し合いを大切にし、議会と執行部が両輪となり、地域活性化に向け、今後も前向きに頑張っていきますので、村民各位のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。



## 編集室から

2023年元旦、眩しい太陽が広大な雪原を照らし新年のスタートを祝福するかのよう昇りました。今年が笑顔あふれる希望の光となるよう願いました。

改選後、初の定例会を終えました。編集特別委員会は、村民の皆様が「議会だより」を手にとって、その内容が伝わるように編集を重ね発行しています。今後は、村民の皆様のご意見の原稿依頼することもお考えしております。

皆様のご協力をいただきながら実のある「広報誌」をお届けできるよう努力して参ります。よろしくお願ひ致します。

倉沢つかさ 記

### 議会広報編集特別委員会

委員長 倉沢つかさ

副委員長 林 栄一

### 委員

藤井 貞充 沢浦 典子

佐藤 好美 永井 一行

片柳 悦夫